

3月7日(土)

座長：安藤 孝敏(横浜国立大学)

1) 犬を介在させた場合の自閉症者の多動行動自己制御に関する調査

波多野 美佳(帝京科学大学・山梨県)

10:00-10:15

2) 自閉症児へのアニマルセラピーの効果—イヌの介在と意図の読み取りの関連性(1)—

稲次 絵美子(大阪コミュニケーションアート専門学校・大阪府)

10:15-10:30

3) 自閉症児へのアニマルセラピーの効果—イヌの介在と意図の読み取りの関連性(2)—

竹花 正剛(大阪コミュニケーションアート専門学校・大阪府)

10:30-10:45

座長：竹花 正剛(大阪コミュニケーションアート専門学校)

4) 学校不適応傾向の児童生徒に対するAAT：支援ネットワークによるシステムアプローチ

松澤 淑美(長野県動物愛護センター・長野県)

10:45-11:00

5) 県立病院における動物介在療法活動：ドッグインストラクターとしての一考案

古賀 好恵(AATボランティア活動グループもらと・三重県)

11:00-11:15

6) 動物介在療法三重県モデル～病院等への導入・運営マニュアル作成～

井戸坂 成美(AATボランティア活動グループもらと・三重県)

11:15-11:30

座長：三宅 邦健(九州保健福祉大学)

7) 介護老人保健施設におけるドッグセラピーの導入と効果の評価

鈴木 綾子(NPO法人アニマルセラピー協会・茨城県)

11:30-11:45

8) ペットを飼育する事で、非行少年へ与える影響

加藤 瑛美(帝京科学大学・山梨県)

11:45-12:00

(昼食、ポスターセッション 12:00-13:15)

座長：信實 洋介 (CAC 医療技術専門学校)

- 9) 学習指導要領に基づく授業への動物愛護啓発の導入について
濱口 太志 (伊勢保健所保健衛生室衛生指導課・三重県)
13:15-13:30
- 10) 「命の大切さを知る」複数の啓発事項を組み合わせた啓発事業の実施について
谷口 かおり (伊勢保健所保健衛生室衛生指導課・三重県)
13:30-13:45
- 11) 幼稚園で飼育されているウサギに対する環境エンリッチメント器具の開発
ーラビットバロウの導入効果の検討ー
三上 崇徳 (広島大学・広島県)
13:45-14:00

座長：奥野 卓司 (関西学院大学)

- 12) 犬・猫の殺処分数を減らすには：山梨県下の市民運動から考える
王賀 理恵 (山梨大学・山梨県)
14:00-14:15
- 13) 動物看護師の認知度とイメージに関する調査
山内 かおり (関西動物看護教育研究会・大阪府)
14:15-14:30

座長：加藤 由子 (フリーライター)

- 14) 糖尿病に伴う低血糖・高血糖を事前にアラート(予知)できる“犬”は存在するか
大西 智尋 (帝京科学大学・山梨県)
14:30-14:45
- 15) 中国北京市における盲導犬の受入について意識調査
汪 斐然 (日本大学生物資源科学部・神奈川県)
14:45-15:00
- 16) 身体障害者の補助犬に対する意識調査～聴覚障害者と肢体不自由者の比較～
山本真理子 (麻布大学・神奈川県)
15:00-15:15

(休憩 15:15-15:30)

シンポジウム1「社会における盲導犬の役割」

コーディネーター：安藤 孝敏（横浜国立大学）

パネリスト：久保 ますみ（関西盲導犬協会）

清水 和行（全日本盲導犬使用者の会）

甲田 菜穂子（東京農工大学）

石上 智美（日本医療科学大学）

指定討論者：新島 典子（ヤマザキ動物看護短期大学）

15：30－18：00

（懇親会 18：15 から）

3月8日（日）

座長：近藤 誠司（北海道大学）

17) 乗馬療法が脳性麻痺児の呼吸状態に及ぼす影響について

多田 実加（北里大学医療衛生学部・神奈川県）

10：00－10：15

18) 乗馬療法が脳性麻痺児の身体機能に及ぼす影響について

幕内 隆志（北里大学医療衛生学部・神奈川県）

10：15－10：30

19) 広汎性発達障害児における乗馬の効果についての研究

永瀬 真由子（麻布大学・神奈川県）

10：30－10：45

20) 広汎性発達障害児を対象とした障害者乗馬活動で「待つ」ことの指導プログラム

慶野 宏臣（障害者乗馬レモンクラブ・愛知県）

10：45－11：00

座長：大矢 大（京都女子大学）

21) 『ペット・ロス・ケア』は、なぜ普及しないのか

藤田 典子（帝京科学大学・山梨県）

11：00-11：15

22) ペットに対する飼い主の愛着がペットの食餌への関心・態度と知識に及ぼす影響

堀見 敏洋（広島大学・広島県）

11：15－11：30

座長：加隈 良枝（帝京科学大学）

- 23) 犬のリハビリ・トレーニング施設に関する実態調査
吉田 泉（日本大学生物資源科学部・神奈川県）
11：30－11：45

- 24) ヒトとイヌの関係における国際調査
戸澤 清香 ・ 後藤 万菜（帝京科学大学・山梨県）
11：45－12：00

（昼食、理事会・評議員会 12：00－13：00）
（学会総会・奨励賞授与式 13：00－13：30）

座長：福岡 今日一（イードッグ研究所）

- 25) 都市に実存する動物資本の特性
松井 匠作（多摩大学・東京都）
13：30－13：45

- 26) イヌの視覚能力に関する研究 ―ヒトの二次元的表情の認識―
村井 謙介（麻布大学・神奈川県）
13：45－14：00

座長：伊谷 原一（京都大学）

- 27) 広島県山県郡北広島町大朝宮松集落におけるイノシシの行動に関する調査
谷田 創（広島大学・広島県）
14：00－14：15

- 28) 伊東市および小田原市における外来種マンシュウハリネズミの生息状況
鉄谷 龍之（東京農業大学・東京都）
14：15－14：30

- 29) 外来種発生源としてのペット
安藤 元一（東京農業大学・東京都）
14：30－14：45

シンポジウム 2 「外来生物と日本人ーこの10年の進歩と後退」

コーディネーター：石田 おさむ（帝京科学大学）
パネリスト：水谷 知生（環境省自然環境局外来生物対策室）
羽山 伸一（日本獣医生命科学大学）
東海林 克彦（東洋大学）

ポスターセッション

- 30) 集合住宅における犬の飼育者と非飼育者間の軋轢の解消を目指して
—アンケート調査及び飼育者と犬の生活リズムの調査を通して—
佐伯 祐美 (広島アニマルケア専門学校・広島県)
- 31) 犬の車酔い(動揺病)に関する研究～ケージの有無・種類・設置方向の影響～
伊藤 恵 (帝京科学大学・山梨県)
- 32) ヒトとイヌの笑顔による癒し効果～ストレス測定器と局所発汗計からの検討～
山中 麻実 (帝京科学大学・山梨県)
- 33) 「ペット飼い主の日常生活におけるケア・プロセスの質的研究」 報告1
小倉 啓子 (ヤマザキ動物看護短期大学・東京都)
- 34) 動物福祉の意識に影響する要因 —動物の種類、動物飼育経験と動物福祉の知識—
山田 弘司 (酪農学園大学酪農学科・北海道)
- 35) 障害者乗馬中におけるウマの心拍変動及び活動量の変化
折笠 潤 (帝京科学大学・山梨県)
- 36) 動物園に対する人の関心度と健康水準の関連について—動物園の役割に関する新たな理解—
深田 梨恵 (麻布大学・神奈川県)
- 37) 食肉と生命との繋がりに関する取り組みはなぜ忌避されるのか
大西 肇優 (帝京科学大学・山梨県)